

ように町としてもPRしていきたいと思います。皆さんで乗って、皆さんで守ることが大切だと思います。

学校の設備、 備品の充実について

八百津中3年 纈纈竜太さん



学校の設備で、教室のカーテンや暗幕、体育用のマット、学校周辺のフェンスが老朽化してきており、使えないものや危険になってしまっているものがあります。また、校舎の耐震も心配です。蜂などが授業中に入ってくるので危険です。理想的な学校環境を後輩達に残していきたいと思いますので、買換えや修繕をお願いします。

●後藤経営管理課長補佐

学校の設備を整備するために毎年予算が組んでありますが、すべての要望に応えることは残念ながら困難です。しかし、安全に関わるような緊急性の高いものについては早急に対応していきたいと思っています。また、耐震についての質問については、町内のすべての学校が基準をクリアしているので安心してください。

八百津町の 人口動静について

東部中3年 藤本圭悟さん



八百津町の人口は年々減少しており、特に僕が住んでいる東部3地区は激減しています。このままですと、5年後、10年後の八百津町はどのようになっていると思われますか。

●橋本住民税務課長

八百津町の人口は、年々減少しており、平成28年には、1万1千人程度になると予測しています。東部中も10年後には35人前後になると試算していますが、八百津町にある企業等に就職し、地域活性化に向けて若い力を注いでいただければ、今以上に八百津町は栄えると思います。また、新しい橋も間もなく完成しますので、現状を悲観せず、プラス思考に考えれば必ずや明るい八百津町が見えてくるはずです。皆さんもしっかり勉強をし、ふるさとのために貢献していただくよう期待しています。

八百津町の 環境問題対策について

東部中3年 柘植優也さん



僕たち東部中では、限りある資源の有効活用のため、アルミ缶回収、牛乳パック回収、コピー用紙の裏面利用などを実施しています。このような活動を八百津町全体で取り組むことで、環境問題について町民に関心を更け持ってもらえるのではないのでしょうか。八百津町として

はこれからの環境問題に対して、具体的に取り組んでいこうとすることはありますか。

●佐藤水道環境課長

まず八百津町では多くのボランティア団体や企業の方が道路や施設周辺のゴミ収集活動を行ってくれています。地域の「ふれあいゴミゼロ運動」にも多数の参加があります。町としても平成19年度より「その他プラ」の回収を実施したり、「古着」の回収も行っています。このようにゴミの減量化に努めることが環境問題への一つの対策です。また、レジ袋の有料化についても八百津町は早くから取り組みました。みんなでやれば大きな力になると考え、引き続き町民の皆さんに協力をお願いします。

杉原千畝を広く知ってもらう ことについて

八百津高3年 纈纈龍城さん



八百津町民は杉原千畝氏のことをよく知っていると思いますが、他県ではまだまだ知らない人がたくさんいます。杉原千畝氏のことをもっとたくさんの人々に知ってもらうため、テレビやインターネットで特集をしたりできないでしょうか。

●後藤経営管理課長補佐

八百津町では、教育の一環として杉原氏の行為を核に人道教育を推進しています。このほかにもホームページにも新しい情報を発信し、杉原氏に関するものについては充実していると捉えています。また、杉原ウィークをもうけて、顕彰事業等にも力を入れています。また平成22年度には町制合併55周年、杉原誕生110年の節目を迎えますので、こうした機会をとらえて一人でも多くの人に杉原氏を知ってもらうような事業も考えていこうと思います。

八百津町が八百津高生に してほしいことについて

八百津高3年 岩井翔さん



私たち八百津高校生はいろいろな面で八百津町から支援を受けて、多くのことを学ばせてもらっています。大変お世話になっている八百津町に何か役に立ちたいと思っていますが、何か私たちにできることはありませんか。また、私たちに直して欲しいことはありませんか。

●後藤教育長

八百津高校生には、中高連携の関係もあり、いろいろな取り組みをしてもらっています。ボランティアによる道路清掃、サマーフェスタ、産業文化祭への協力、ウォーキング大会や駅伝等、町の行事への参加など感謝しています。質問の「何かしてほしい」ことは特別ありませんが、参考までに、数年前八百津高校生が小学生の勉強をみてもらったことがあるので、こんなことも考えていただけたらと思います。直してほしいことについては、服装や身だしなみをより一層整えて、社会人としての準備を心がけてください。